修士論文（要旨）

2025年1月

中国における学校風土による学校適応感に影響する要因の違い
—学校種別からの予測—

指導 久保 義郎 教授

国際学術研究科

国際学術専攻

心理学実践研究学位プログラム ポジティブ心理分野

223J2054

王 亦賢

Master's Thesis (Abstract)
January 2025

Differences in factors influencing school adjustment based on school climate in
china: predictions by school type

Yixian Wang

223J2054

Master of Arts Program in Positive Psychology

Master's Program in International Studies

International Graduate School of Advanced Studies

J. F. Oberlin University

Thesis Supervisor: Yoshio Kubo

目次

第1章 序論.....	1
1.1 中国の学校適応感の現状.....	1
1.2 中国の学校適応感の先行研究	2
1.3 日本の学校適応感の先行研究	2
1.4 日中以外の学校適応感の先行研究.....	3
1.5 学校適応感の増大にかかわる課題.....	4
1.6 学校風土の先行研究.....	4
1.7 目的.....	5
第2章 方法.....	6
2.1 実施方法.....	6
2.2 調査対象と調査対象校.....	6
2.3 質問紙の構成.....	6
2.4 中国語版尺度の整備.....	7
2.5 分析方法.....	7
2.6 倫理的配慮.....	8
第3章 結果.....	9
3.1 回答者の属性および回答数.....	9
3.2 中国語版尺度の作成と因子構造の確認.....	9
3.3 性差の確認.....	13
3.4 分析1:学校種別による風土の違いの検定.....	18
3.5 分析2:学校風土が学校適応感に及ぼす影響.....	18
3.6 分析3:学校風土別による教師関係,友人関係,学校適応感との分析.....	22
第4章 考察.....	27
4.1 本研究で明らかになったこと	27
4.2 先行研究との比較.....	29
4.3 学校適応感を高めるには.....	30
4.4 本研究の限界と今後の展開.....	32

引用文献

近年,中国では生徒の学校嫌いやいじめなどの学校適応問題,生徒のうつ病の発症率は最も高いという精神健康の問題について注目が集まっている。不適応を低減することが課題となっている。中国では,湯・王(2024)は生徒が教師に感じている支持的な感情が強いほど,その学校適応水準も高くなること。高ら(2024)は,高校生の身体活動と学校適応に焦点を当てており,身体活動水準は学校適応に正の関係がみられる。刘ら(2023)の研究では,家庭親密度と適応性は直接に学校適応と正の相関にあり,自己概念は家庭親密度と学校適応にも正の相関があるとしている。以上のように,学校適応が中国では主に①教師に対する感情,②身体活動と③家族要因について研究されてきた。中国以外では学校適応感に影響する要因は対人関係(友人関係,教師との関係,家族関係),学力,個人内要因(家族や個人差)という3つの要因にまとめられる(大対ら,2007,Wentzel & Caldwell,2004)。しかし,朱ら(2023)は,現在中国の多くの政策は青少年の心身の健康の全体的な発展を図っているが,体育活動は詰め込み教育まで止まり,生徒の心理的健康を阻害している。そこで,学校風土は学校が長期的な教育実践の中で形成された価値観や行動規範など,これらの要素は学校全体の精神的な風土を表している(徐ら,2022)。Roach & Kratochwill (2004)によれば,学校の雰囲気と学校風土は生徒の成績や教師の満足感などと関連することがあると述べた。以上より,学校適応感に影響する要因は基本的に,①友人関係,②教師との関係,③学力,④身体活動,⑤家族,⑥個人内要因などによって説明されてきたと整理できる。しかし,大久保(2005)の研究では,学校の種別によって学校適応感に最も影響を与える要因が変わることを報告しており,さらに,要因間の影響が相反する結果もあったが,その要因は不明としている。また,中国には「普通科高校」と「中等職業高校」の2種類の種別の高校があり,それぞれ風土も異なると考えられる。以上より,本研究は次の仮説を立て,検証する。①中国において学校の種別によって風土が異なるであろう。②風土の違いによって,学校適応感に影響する要因が異なるであろう。

2024年6月～9月に中国河北省の普通科高校と中等職業高校の高校生にオンライン調査を実施した。使用した尺度は「学校への適応感尺度(2005,大久保)」、「生徒の教師に対する信頼感尺度(2008,中井・庄司)」、「友人関係尺度(1995,岡田)」、「感知学校雰囲気量表(郑ら,2015)」と学力であった。使用する尺度のうち中国語に翻訳し,性差を確認した上で,次に分析を行う。

分析1,学校種別(普通科高校と中等職業高校)に学校風土の違いについて検討を行った結果,学校種別が異なると学校内の教師が生徒へのサポート,生徒同士でのサポート,学校内の荒れ雰囲気異なることが示された。分析2,学校風土が学校適応感にどのような影響を及ぼすかについて検討を行った結果,学校風土は学校適応感を高める効果があり,生徒間の関係や教師との関係といった対人関係が両種類の学校において有効性がみられ,荒れが低くなると学校風土がよくなり,学校適応感を高めることができると分かった。分析3,学校種別により,両学校の対人関係と学校適応感の関係について検討を行った結果,学校種別によって学校の風土が異なり,学校風土が学校適応感に正の影響を与えることが示された。また,学校種別により対人関係が学校適応感に与える影響が異なることが示された。

本研究では仮説として中国の「普通科高校」と「中等職業高校」の学校風土の違いによって,学校適応感に影響する要因が異なると考え,検討を行った。その結果,両学校の学校風土が異なり,仮説の①が支持された。次に,学校風土は学校適応感に影響して,学校種類別によって与える影響が異なり,仮説②が支持された。

本研究の結果に基づくと,学校風土は学校種別に異なり,学校風土は学校適応感に影響を及ぼすと考えられる。普通科高校と中等職業高校の間に学校適応感を影響サポートや荒れ等,質的に異なることも示された。今後の学校適応感に関する研究を行う際に,学校風土を要因の1つとして,考慮する必要があり,学校種別により介入の重点が異なることも示された。さらに,臨床的な介入,予防などに関しては,学校種別により介入の中心が異なり,その学校風土に合わせた対人関係に介入を行うことが効果的である可能性がある。これまでの学校適応感に関する研究は個人の内在的な要因に着目していた。つまり,学校不適応になった生徒は学力,対人関係などに問題が生じており,それらについての能力を高めることに目を向けていた。今後の学校適応感の研究において新たな潜在因子(学校風土,学校種別)が発見された可能性がある。

参考文献

- 高远·颜军·陈瀚文·江悦妍·陆天赐·陶宝乐(2024). 高中生身体活动与学校适应的关系：人际关系困扰的中介作用 中国健康心理学杂志,32,403-409.
- 刘艺·王雷·孔明(2023). 初中生家庭亲密度与学校适应的影响：自我概念的中介作用 心理月刊,16,89-92.
- 中井大介·庄司一子(2008). 中学生の教師に対する信頼感と学校適応感との関連 発達心理学研究,19,57-68.
- 岡田努(1995). 現代大学生の友人関係と自己像・友人像の関する観察 教育心理学研究,43,354-363.
- 大久保智生(2005). 青年の学校への適応感とその規定要因—青年用適応感尺度の作成と学校別の検討— 教育心理学研究,53,307-319.
- 大対香奈子·大竹恵子·松見淳子(2007). 学校適応アセスメントのための三水準モデル構築の試み 教育心理学研究,55,135-151.
- 汤彩云·王阳茜(2023). 初一学生感知教师情感支持与学校适应的关系研究 第二十五届全国心理学学术会议摘要集,2023,535-536.
- Roach, A. T., & Kratochwill, T. R. (2004). Evaluating school climate and school culture. *Teaching exceptional children*, 37(1),10-17.
- Wentzel, K. R., Barry, C. M., & Caldwell, K. A.(2004). Friendships in middle school: influences on motivation and school adjustment. *Journal of educational psychology*, 96(2),195-203.
- 徐洁·张燕·钱晓敏(2022). 论学校文化建设的三重逻辑 中国教育学刊,12,65-69.
- 郑圆皓·张卫·李盛兵(2015). 学校氛围与初中生学校适应：意向性自我调节的中介作用 教育测量与评价,04,47-52.
- 朱钢峰·林文姚·陈富军·陈云飞·李高卫·王钰丹(2023). 青少年课外体育锻炼与学校适应的关系—基于心理韧性和体育学习兴趣和链式中介作用 第十三届全国体育科学大会论文摘要集,55-56.